



学校だより

牧 野

高岡市立牧野小学校
平成 27 年 9 月 3 日



校長 岩坪 智恵子

実りの秋、2学期スタート

あのうだるような暑さは何処へ行ってしまったのでしょうか。「読書の秋」「スポーツの秋」と、言われるように、涼しさが増し、学習に運動にと適した季節がやって来ました。

牧野小学校の全校児童数は、転出・転入により現在 452 名です。TV 放送で行った始業式では、自分の考えを声に出してきちんと伝えること、そして相手の声を聞くことの大切さについて話しました。友達と正しく交友を深めながら、学びを楽しめる 2 学期となるよう願っています。

グラウンドのフェンスが新しくなりました。

フェンスの付け替え工事により、グラウンドの横の歩道沿いが、見違えるほど美しくなりました。子供たちの入り口近くに、もう少し古いフェンスが残っていますが、順次、新しくなる予定です。完成が楽しみです。



路線バス・新幹線・貸切りバスそれぞれの味わい ～6年校外学習～7月22日（水）～

1 学期も終わりが近付いた少し曇り空の 22 日、6 年生の子供たちは、新高岡駅から新幹線に乗って金沢へと校外学習に行ってきました。新高岡駅までは、牧野小学校前バス停より路線バスを利用しました。ひと昔前のワンマンバスでは、運転手さんは黙って運転しておられ、バスも大通りのみを走っているようなイメージがありました。けれども、久しぶりの路線バスでは、つくづく時代の変化を感じる出来事がありました。

まず、バスは大通りを走らず、中曽根住宅街を抜けて牧野大橋へと向かいます。9 時半だというのに牧野大橋は思いがけず渋滞。ようやく抜けて能町交差点を左折。このまま旧 8 号線に向かうのかと思うと、突然の左折。何かと不安に思いましたが、どうやらこれが正規のルートようです。道にはちゃんとバス停の標識がありました。車いすの方も含め、途中で数名の方々が次々と乗車されます。

住宅街を一周した後、再び大通りから旧 8 号線野村交差点へと向かいます。「牧野大橋が渋滞してしまてね。遅れてすみませんね」「新幹線は何時発ですか。ああ大丈夫ですね」と、まるでタクシーの運転手さんのように話しかけられます。運転手さんは、車いすのお客さんが降りられる手伝いもされ、「気を付けて行ってらっしゃい」と、優しく見送っておられました。

肝心の新幹線の方は、乗り心地の快適さはもちろんのこと、駅のホームでは新幹線のスピードの速さを間近で実感することができました。超特急で通りすぎる「かがやき号」のスピードに、子供たちは「すごい!」「速い!」と、口々に歓声をあげます。そういえば私も何度か新幹線を利用したことはありますが、自分のすぐ目の前を新幹線が通過するのは初めてです。今回はスピード感を味わえるという思いがけない感動もありました。金沢からの帰りは貸切りバスです。路線バス・新幹線・貸切りバスと、それぞれのよさを味わうことができました。

～学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。H27年7月実施～

重点目標に対する評価結果（4よくあてはまる 3ややあてはまるの回答の割合）

- ・自分から進んで友達、家族、地域の人に挨拶をする。 保護者 82.3% 児童 87.3%
- ・自分から進んで読書に取り組む。 保護者 71.0% 児童 79.3%
- ・自分から進んで明日の準備をして早く寝る。 保護者 75.9% 児童 77.9%

本校が継続して取り組んでおります「進んで挨拶」は、ご家庭のご協力のおかげもあり、概ね良好な結果となっております。今年度より重点目標としました「進んで読書」や「睡眠」は、もう少し改善の必要性がありそうです。

睡眠については、以前に、学校医の小栗先生から環境を整えることの大切さ等を教えていただきました。「十分な睡眠をとるためには、脳に刺激を与えてしまうTVゲーム等は控える。夜は部屋の照明を落ち着かせ、静かに親子のふれあいの場をつくるのが望ましい。夕飯を早めに済ませる。お風呂はぬるめにし、寝る直前は避ける。また、遅く寝ることがあっても朝はいつもの時間に起き、起床時刻を一定にするとよい。日中はしっかり体を動かす」等です。

結果を踏まえ、改善策を検討するとともに、保護者の皆様から頂いた貴重なご意見はこれからの学校経営に生かしていきたいと考えます。今後ともご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

<保護者アンケート>

